

| |
|-----------|
| 記者発表資料 |
| 令和2年2月20日 |

| | |
|-----|-----------------------|
| 所 属 | 大垣市水道部水道課 |
| 担 当 | 課長：高橋 対策官：北村 主幹：野原 |
| 連絡先 | 0584-81-4111 (内線2572) |

北部水源地改良事業について

1 趣 旨

北部水源地は、昭和48年の給水開始から約45年が経過しており、施設の老朽化が著しく耐震性が不足しているため、耐震補強工事やポンプ設備などの更新を実施するとともに、水道水の一時貯留施設となる配水池を追加新設して、貯水容量を約2倍にすることにより、安定した給水体制や災害時の応急給水体制を充実させます。

令和2年度にはポンプ棟が完成し供用を開始します。

2 施設概要

- (1) 場 所 大垣市興福地町2丁目104番地
- (2) 浄水施設能力 29,800m³/日
- (3) 給水人口 約54,000人

※市内16か所ある浄水施設のうち最大規模で、市内全域の約4割の給水量を担う

3 令和2年度の主な工事内容 (予算額 659,100千円)

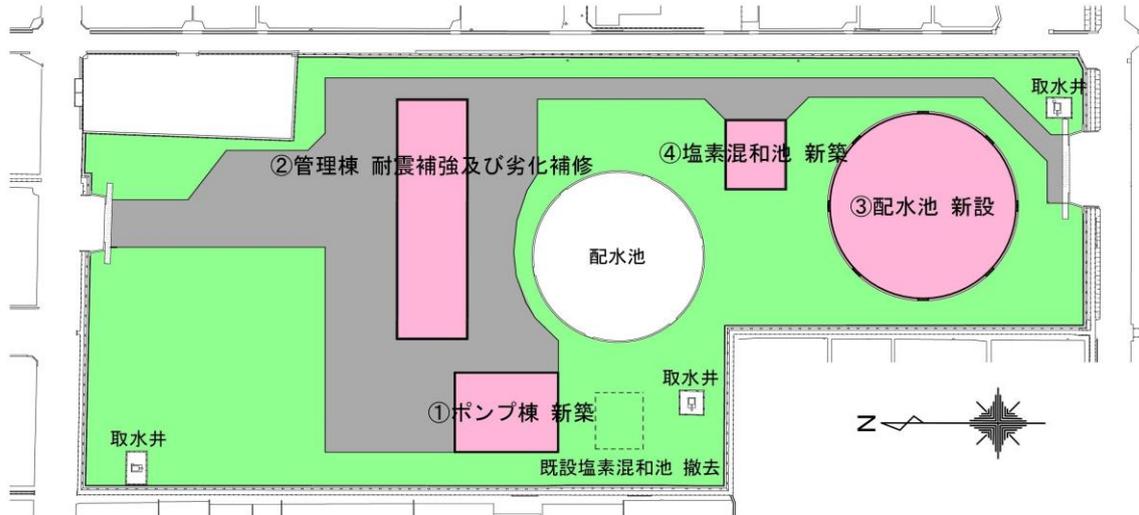
- (1) ポンプ棟
 - ・ポンプ棟新築 RC造 地上1階建 358m² ※令和元年、2年度継続事業
 - ・配水ポンプ更新 吐出量7.1m³/分×4台
 - ・電気設備更新

ポンプ棟供用開始 (予定) 令和3年2月

- (2) 管理棟
 - ・耐震補強及び劣化補修
 - ・監視制御設備更新

4 全体事業概要

- | | |
|------------------|--------------|
| (1) 事業期間 | 令和元年度から令和6年度 |
| (2) 総事業費 | 約30億円 |
| (3) 事業内容 | |
| ① ポンプ棟 新築 | 令和元年度～令和2年度 |
| ② 管理棟 耐震補強及び劣化補修 | 2年度～3年度 |
| ③ 配水池 新設 | 4年度～5年度 |
| ④ 塩素混和池 新築 | 5年度～6年度 |



5 効果

- (1) 浄水施設及び配水池の耐震性の向上
- (2) 貯水能力の向上 (約2倍に)
配水池容量 現在 : 8,170m³ ⇒ 改良後 : 15,000m³
- (3) 安定した給水体制と災害時の応急給水体制の充実

6 完成予想図 (西から東を望む)

